

SAウェーブ

SAウェーブ施工動画



SAウェーブとは

シンプルなスタイルが好きだけどカーテンも取り入れたい。そんな願いが叶う、新しいスタイルのカーテンです。



シアール:AC2565

SAウェーブのPoint サンゲツカーテンのこだわり

SAウェーブで、窓辺を楽しむライフスタイルが広がります。
シンプルなスタイルが好きの方にもおすすめです。

POINT 1



上から下に落ちる
きれいなラインが、
大きな窓でも
すっきりと見せます。
スタイリッシュさと
やわらかさを兼ね備えた
スタイルで、
間仕切りにもおすすめ。

POINT 2

流れるような均一のウェーブが
ファブリックのやわらかさを
楽しみながらスタイリッシュな窓辺に。



POINT 3

開けた時もすっきり。
カーテンを使用しない時も
シンプルに。

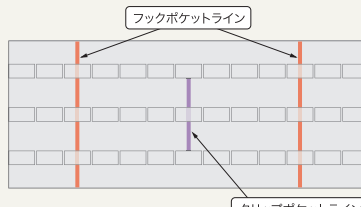


縫製仕様

SAウェーブは美しいウェーブが出る専用縫製仕様(SAW仕様)として吊り元やプリーツを設定しています。


吊り元

ヒダ山 ●プレーン ヒダ倍率約2倍
芯地 ●ウェーブテープ ●ピッチキープコード



専用ウェーブテープには、フックを取り付ける「フックポケットライン」、ピッチキープクリップを取り付ける「クリップポケットライン」を付けています。
※実際にはラインの色は付いていません。

フック
ウェーブアジャスターフック 80mm

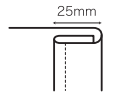





プリーツ

●パーマメントプリーツ加工 (形状記憶加工)

耳
●25mmダブル折返し



裾
●25mmダブル折返し (コーナーウェイト無)



※特殊な専用縫製仕様のため、ジョイント位置はランダムになります。

吊り元



表面 裏面 裏面開口部

裾



ヒダ山を取らないフラット仕上げ。パーマメントプリーツ加工で美しいウェーブを保ちます。オリジナルのウェーブテープ・ウェーブアジャスターフック・ピッチキープコードを採用し、常に均等なウェーブを実現します。

※スタイルの特性上、Aフックでの製作となります。

開口部は連結ウェーブアジャスターフックを取り付けることで広がりを抑え、隙間が小さくなるように縫製します。

シンプルでスタイリッシュなスタイルに合わせた裾縫製で、すっきりと仕上げます。

※100mmダブル折返しへの変更は可能ですが、価格は異なります。

※ウエイトウーリーロック仕上げは不可となります。

〈製作可能寸法について〉

仕上り巾(W)：片開き48～384cm 両開き96～768cm

仕上り丈(H)：81～280cm ※ヨコ使い生地最大の仕上り丈については『生地有効巾・25cm』となります。

〈製作可否について〉

•生地ごとの可否は、見本帳本体ページの推奨スタイル、又はP.104～111 商品データ・スタイル可否表をご参照ください。

〈取付け方法について〉

•きれいなウェーブを保持するためにフックの種類はAフックのみとなります。

•専用のウェーブテープおよびフックを使用しますので、通常カーテンのフック数と比べて多くなります。フック数に応じたランナーが必要となりますのでご注意ください。仕上り巾ごとのフック数はP.28『製品巾・フック一覧表』をご確認ください。

〈梱包について〉

•ウェーブの形状を保つように専用の梱包仕様でお届けしますが、たたみシワが付くことは避けられません。必要に応じてハンディスチーマーなどで取ってください。

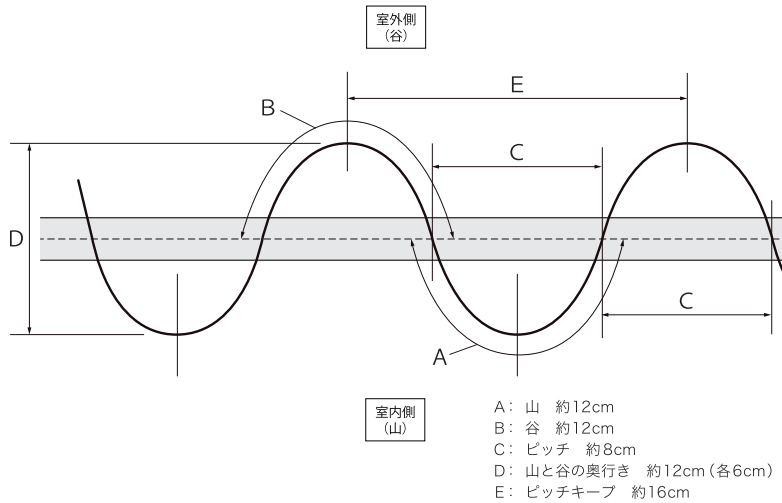
〈SAウェーブの価格について〉

•SAウェーブの価格表についてはお仕上り価格表をご確認ください。

SAウェーブ

施工詳細

寸法詳細



【奥行き寸法】

スタイルの特性上、奥行きが大きくなります。このため、ダブルレールで取り付ける場合はカーテン同士の干渉を避けるように、レール間75mm以上にして、奥のカーテンをフラットカーテン（レール長さ×1.1倍）にすることを推奨します。

【巾(W)寸法】

ピッチキープコードで常に均等なウェーブを実現しており、カーテンを閉めた場合、1ウェーブの距離が160mmになります。フックは80mm間隔で取り付けますので、通常のカーテンに比べてランナー数が多く必要になります。

※両端部の距離は小さくなります。

シングルレール・ダブルレールの取付け方法・カーテンの種類

すっきりとしたスタイルの特性上、シングルレール天井付けをおすすめします。

ダブルレールで取り付ける場合、通常のダブル付け（レール間60mm）ではカーテン同士が接触し開閉に支障が出るため、レール間の距離を75mm以上取り、手前側：SAウェーブカーテン、奥側：フラットカーテン（レール長さ×1.1倍）での取り付けをおすすめします。

	カーテンレール			カーテン種類
	取付け方法	対応可否・条件	推奨事項	
シングルレール	天井付け	◎		SAウェーブカーテン
ダブルレール	天井付け	○ レール間75mm以上	<ul style="list-style-type: none"> マグネットランナーのマグネット部がレール内部に収納されているレールを推奨 全開状態に保つためにカーテンストッパー使用を推奨 	手前側：SAウェーブカーテン 奥側：フラットカーテン（レール長さ×1.1倍）
	正面付け	○ エキストラダブルブラケット（レール間75mm以上）		

※マグネットランナーがレール内部に収納されていない場合、カーテンご発注時に仕上り丈を『カン下寸法・Aフック・カン上0cm』にてご指定いただくことで、マグネットランナーの吸着部にカーテンが挟まらないようにすることができます。（この場合、上部のレールとカーテンの隙間が若干大きくなります。）

【ダブルレール取付けイメージ】



正面



側面

手前側：SAウェーブカーテン

奥側：フラットカーテン（レール長さ×1.1倍）

※SAウェーブカーテンの標準の裾折返しは25mmダブル折返しとなりますので、ダブルレールでフラットカーテンを取り付ける場合は、SAウェーブ同様の裾25mmダブル折返し、ウエイトウーリーロックがおおすすめです。

推奨カーテンレール

SAウェーブカーテンにおすすめのカーテンレールをご紹介します。下記製品以外にも、P.26記載の条件を満たしたレールであればご使用頂けます。各レールの詳細はトーソー株式会社の『カーテンレール』カタログにてご確認ください。



シエロライン 天井埋込タイプ

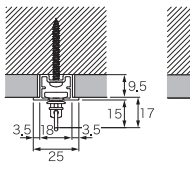


シエロクラウド 天井直付タイプ

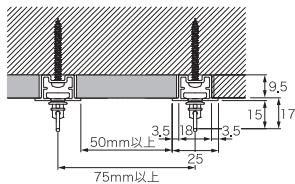


ネクスティ

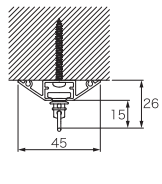
天井付けシングル



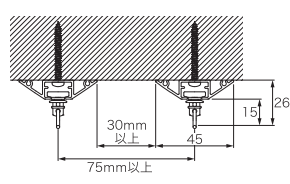
天井付けダブル



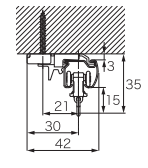
天井付けシングル



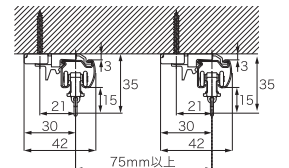
天井付けダブル



天井付けシングル
シングルブラケット付
(ブラケット幅=27mm)

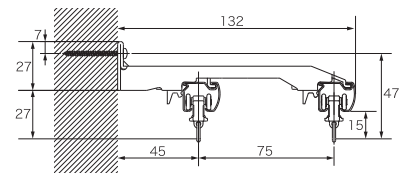


天井付けダブル
シングルブラケット付
(ブラケット幅=27mm)



※取付け寸法図はおすすめの取付け方法に合わせた図で掲載しています。
 ※シエロラインは石膏ボード埋込型となります。図は9.5mm石膏ボード用製品の図になりますが、12.5mm石膏ボード用製品もあります。
 ※SAウェーブを全開状態に保つためにカーテンストッパーの使用を推奨しますが、ネクスティ天井付はブラケットを使用しないとカーテンストッパーを取り付けできませんのでご注意ください。
 ※丈が長い場合はカーテンバトンを使用すると操作がしやすくなります。

正面付けダブル
エクストラダブルブラケット付
(ブラケット幅=18mm)

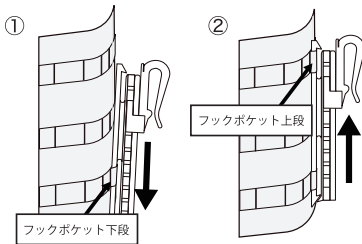


部材の取付け・メンテナンス方法

フック・ピッチキープコードなどは取り付けた状態でお届けしますが、外れたり絡んでしまった場合は下記のようにご対応ください。

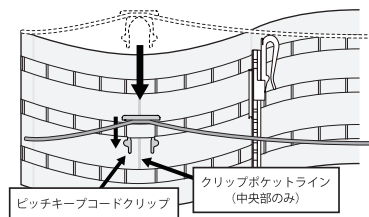
【ウェーブアジャスターフック】

フックポケットライン (ウェーブテープ巾いっぱいの縦線目印) の付いている上下のポケットに対し、フック背面の突起を、下⇒上の順に押し込み、フックを固定します。



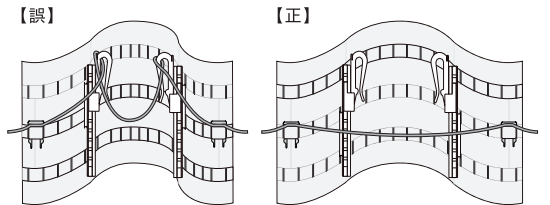
【ピッチキープコードクリップ】

クリップポケットライン (ウェーブテープ中央の縦線目印) の付いている中央ポケットにピッチキープコードクリップを押し込んでください。



【ピッチキープコード】

ピッチキープコードがウェーブアジャスターフックに引っ掛かるとヒダのピッチが崩れるため、フックとピッチキープコードが絡まない状態にしてください。



SAウェーブカーテンのメンテナンス方法

- ホコリを払い、上部のフックおよびピッチキープコードをすべて外して、シワにならないようにウェーブに合わせて屏風たたみにします。
 - 洗濯ネットに入れ、他のものと一緒に洗わないでください。この際、1回に洗うのは2枚までとし、水量：最大、水流：弱、40℃以下のぬるま湯が水で洗ってください。
 - 洗剤は通常の洗濯洗剤かデリケートな衣服用の中性洗剤をご使用ください。脱水はできるだけ短時間 (30秒以内) を目安にしてください。
 - 洗濯後、カーテンにフック・ピッチキープコードを取り付けてください。
 - 上部ウェーブテープのフックポケットラインの付いている上下のポケットにフックを押し込みます。この際、開口側端部およびカーテン両端部のフックは2番目のポケットにフックを押し込みます。
 - 上部ウェーブテープのクリップポケットラインの付いている中央のポケットにピッチキープコードクリップを押し込みます。カーテンの開口側端部および両端部は、1番目の中央ポケットにピッチキープコードクリップを押し込みます。
 - カーテンレールにカーテンを吊り、軽くシワを伸ばし形を整えて自然乾燥させてください。乾燥後シワがある場合は、必要に応じハンディスチーマーなどで取ってください。
- ※アイロンをご使用の際はごく低温 (110℃以下) にて一定箇所に長くかけないでください。
 ※ドラム式乾燥機はブリーチ加工を消失させる可能性があるため、使用しないでください。

SAウェーブ施工イメージ

AC見本帳掲載のSAウェーブ施工例写真のご紹介です。



AC2106(AC見本帳本体P.55)



AC2450(AC見本帳本体P.180)



AC2550(AC見本帳本体P.232)



AC2346(AC見本帳本体P.145)



AC2595(AC見本帳本体P.251)



AC2398(AC見本帳本体P.167)